

# トランプ前大統領、返り咲きへ前進

## ポイント① トランプ前大統領の勝利が続く

2月24日、共和党候補者を決める予備選挙がサウスカロライナ州で行なわれ、トランプ前大統領が勝利しました。米国大統領候補選出は、予備選挙や党員集会を全米の州ごとに実施し、結果に基づいて各候補に「代議員」を割り当てます。全代議員の過半数（1,215）を獲得した候補が夏の党全国大会で正式に党の候補に指名される仕組みとなっています。共和党は、序盤から複数の候補者が撤退を表明し、トランプ前大統領とヘイリー元国連大使の一騎打ちの中、今回ヘイリー氏は過去に知事も務めた地元でも敗れました。なお、民主党候補は現職のバイデン大統領の選出が見込まれています。

## ポイント② 候補者選出の山場を迎える

共和党候補者が2人である中、3月5日のスーパーチューズデーは候補者選出の山場となりそうです。同日は、多くの予備選挙・党員集会が集中し、共和党全代議員の約36%、初戦のアイオワ州からの合計では全代議員の50%弱が決定します。一方、前日の3月4日にはトランプ前大統領の初公判が控えており、選挙結果を左右すると考えられる無党派層の動きに注目が集まります。今後、共和党の候補者は7月に、民主党の候補者は8月に決定し、11月5日に大統領選挙が行なわれます。

## ポイント③ 現職大統領をしのぐ支持率

足元、トランプ前大統領は共和党候補選出に加えて大統領当選の最有力候補で、各種世論調査の平均支持率は現職のバイデン大統領をリードしています。一方、トランプ前大統領が掲げる政策は、脱グリーンエネルギー政策や、保護貿易政策など、現行からの路線変更が中心で、現状の経済環境に大きな変化をもたらす可能性があります。

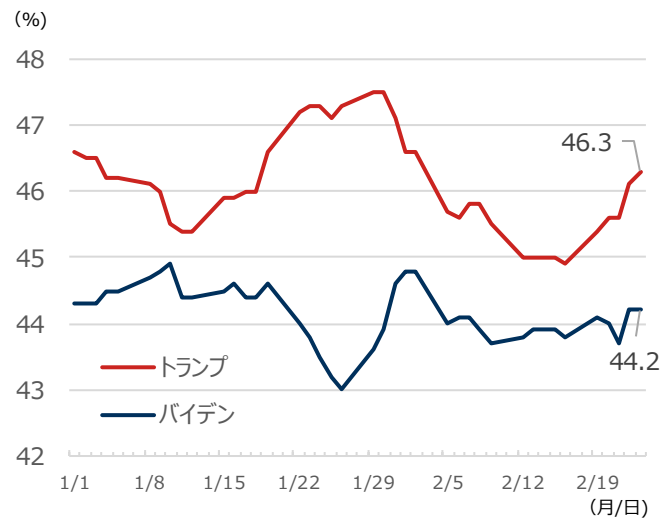
### 共和党の候補者選出の状況

日程	予備選挙・党員集会	代議員数	候補者の獲得代議員数	
			トランプ	ヘイリー
1月15日	アイオワ州	40	20	8
1月23日	ニューハンプシャー州	22	13	9
2月8日	ネバダ州	26	26	0
2月8日	米自治領バージン諸島	4	4	0
2月24日	サウスカロライナ州	50	47	3
2月24日までの合計		142	110	20

3月5日	スーパーチューズデー	874		
3月5日までの合計		1,205		
過半数		1,215		
全代議員数		2,429		

(注) 2024年2月24日時点  
(出所) 各種資料より野村アセットマネジメント作成

### 各種世論調査の平均支持率



期間: 2024年1月1日～2024年2月23日  
(注) RealClearPoliticsによる集計データ  
(出所) フルームバーグより野村アセットマネジメント作成

#### 重要イベント

- 2月29日 米PCE（個人消費支出）物価指数（1月）
- 3月5日 スーパーチューズデー（予備選挙・党員集会集中日）
- 11月5日 大統領選挙

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。